

<派遣労働者調査>

1 派遣労働者の属性

(1) 年齢

派遣労働者を年齢階級別にみると、25～29歳 25.5%、30～34歳 24.5%、20～24歳 10.0%となっており、15～34歳の若年層で60.8%を占めている。これを性別にみると、男は25～29歳 21.7%、30～34歳 19.0%、20～24歳 13.3%となっており、15～34歳の若年層で55.3%、女は25～29歳 27.8%、30～34歳 27.7%、20～24歳 8.0%となっており、15～34歳の若年層で64.0%と、若年層については女の方が高い。一方、55歳以上では男 15.5%、女 3.8%と、男の方が高い。

平均年齢をみると、男 37.0歳、女 33.9歳となっている（表 14）。

表 14 性、年齢階級別派遣労働者数の構成比及び平均年齢

(単位：％、歳)

性	派遣労働者 総数	年 齢 階 級											平均 年齢
		15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65歳 以上	
総 数	100.0	0.8	10.0	25.5	24.5	13.2	8.4	5.9	3.7	3.6	2.8	1.7	35.1
男	100.0	1.2	13.3	21.7	19.0	11.6	8.0	5.5	4.2	6.5	5.4	3.6	37.0
女	100.0	0.5	8.0	27.8	27.7	14.2	8.6	6.1	3.4	2.0	1.3	0.5	33.9

(2) 最終学歴

派遣労働者を最終学歴別にみると、高校・旧中学 38.4%、大学以上 24.6%、高専・短大 20.6%の順となっている。

これを性別にみると男は高校・旧中学 44.4%、大学以上 27.7%、専修学校（専門課程）11.5%、中学・旧小学 11.5%の順となっており、女は高校・旧中学 34.9%、高専・短大 30.0%、大学以上 22.7%の順となっている（表 15）。

表 15 性、最終学歴別派遣労働者の構成比

(単位：％)

性	派遣労働者 総数	最 終 学 歴				
		中学・旧小学	高校・旧中学	専修学校 (専門課程)	高専・短大	大学以上
総 数	100.0	5.4	38.4	10.9	20.6	24.6
男	100.0	11.5	44.4	11.5	4.9	27.7
女	100.0	1.9	34.9	10.5	30.0	22.7

(3) 派遣の種類及び派遣先の数

派遣の種類をみると、登録型の者は61.6%、常用雇用型の者は38.4%となっている。

これを性別にみると、男は登録型37.7%、常用雇用型62.3%と常用雇用型が多く、女は登録型75.8%、常用雇用型24.2%と登録型が多くなっている。

登録型の者が現在登録している派遣元事業所の数をみると1カ所が最も多く54.5%、2カ所17.1%、3カ所15.3%となっている（図5、表16）。

図5 性、派遣の種類別派遣労働者の構成比

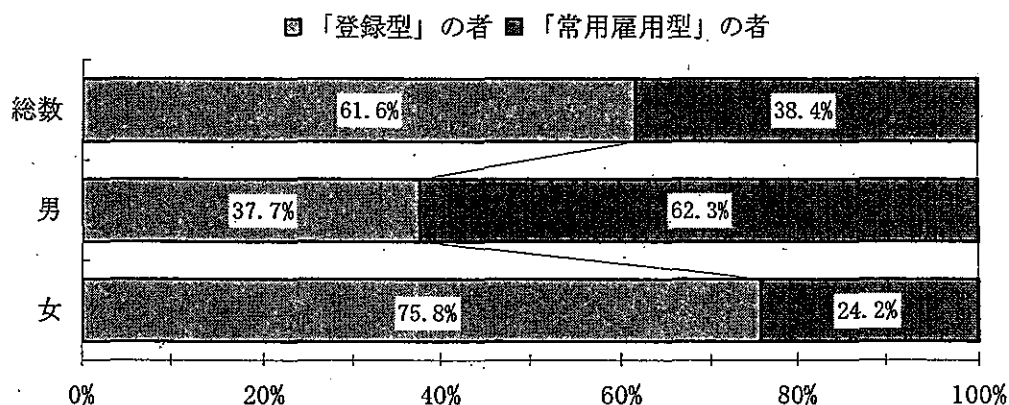


表16 性、派遣の種類、「登録型」派遣における現在登録している派遣元事業所の数別派遣労働者の構成比

(単位: %)

性	派遣労働者総数	派遣の種類									「常用雇用型」の者
		「登録型」の者	現在登録している派遣元事業所の数								
			1カ所	2カ所	3カ所	4カ所	5～6カ所	7カ所以上	不 明		
総 数	100.0	61.6 (100.0)	(54.5)	(17.1)	(15.3)	(5.8)	(5.0)	(2.0)	(0.3)	38.4	
男	100.0	37.7 (100.0)	(74.2)	(10.4)	(7.9)	(3.0)	(3.0)	(1.3)	(0.2)	62.3	
女	100.0	75.8 (100.0)	(48.7)	(19.1)	(17.5)	(6.6)	(5.6)	(2.2)	(0.3)	24.2	

注：（ ）は「登録型」の者を100.0とした割合である。

2 これまでの派遣就業の状況

(1) 派遣の通算期間

派遣労働者として働いた期間を通算すると、「1年以上2年未満」18.2%、「3年以上5年未満」18.1%、「5年以上10年未満」14.8%、「6カ月以上1年未満」14.6%、「6カ月未満」14.0%の順となっている。

これを性別にみると男は「1年以上2年未満」18.9%、「6カ月未満」18.5%、「6カ月以上1年未満」16.8%、「3年以上5年未満」15.4%、「5年以上10年未満」12.2%の順となっており、女は「3年以上5年未満」19.7%、「1年以上2年未満」17.7%、「5年以上10年未満」16.4%、「2年以上3年未満」14.6%、「6カ月以上1年未満」13.2%の順となっている（表17）。

表17 性、派遣で働いた通算期間別派遣労働者の構成比

(単位:%)

性	派遣労働者 総数	派遣で働いた通算期間							
		6カ月未満	6カ月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	不 明
総 数	100.0	14.0	14.6	18.2	13.3	18.1	14.8	6.9	0.1
男	100.0	18.5	16.8	18.9	11.1	15.4	12.2	7.0	0.1
女	100.0	11.4	13.2	17.7	14.6	19.7	16.4	6.8	0.0

(2) 派遣先の数

派遣労働者がこれまで働いてきた派遣先の数をみると、1カ所が最も多く53.9%、次いで2カ所21.1%、3カ所11.2%となっている（表18）。

表18 性、これまで働いてきた派遣先の数別派遣労働者の構成比

(単位:%)

性	派遣労働者総 数	これまで働いてきた派遣先の数					
		1カ所	2カ所	3カ所	4～5カ所	6カ所以上	不 明
総 数	100.0	53.9	21.1	11.2	8.9	4.7	0.1
男	100.0	59.2	19.9	10.0	7.9	2.9	0.2
女	100.0	50.8	21.8	12.0	9.6	5.8	0.1

3 現在の派遣就業の状況

(1) 派遣業務

現在行っている派遣業務（複数回答）をみると、「一般事務」が最も多く 34.1%、次いで「事務用機器操作（5号）」25.4%、「ファイリング（8号）」22.8%、「物の製造」13.9%、「案内・受付、駐車場管理等（16号）」5.3%となっている。

これを性別にみると、男は「物の製造」が最も多く 29.3%、次いで「機械設計（2号）」11.1%、「ソフトウェア開発（1号）」9.1%、「一般事務」8.5%、「研究開発（17号）」8.1%の順となっており、女は「一般事務」が最も多く 49.2%、次いで「事務用機器操作（5号）」37.0%、「ファイリング（8号）」34.0%、「財務処理（10号）」7.7%、「案内・受付、駐車場管理等（16号）」7.4%、「取引文書作成（11号）」5.2%の順となっている（表 19）。

表 19 性、現在行っている派遣業務別派遣労働者の構成比（10 位まで）

		複数回答（単位：％）	
	総 数	男	女
1位	一 般 事 務 34.1	物 の 製 造 29.3	一 般 事 務 49.2
2位	事務用機器操作（5号） 25.4	機 械 設 計（2号） 11.1	事務用機器操作（5号） 37.0
3位	ファイリング（8号） 22.8	ソフトウェア開発（1号） 9.1	ファイリング（8号） 34.0
4位	物 の 製 造 13.9	一 般 事 務 8.5	財 務 処 理（10号） 7.7
5位	案内・受付、駐車場管理等（16号） 5.3	研 究 開 発（17号） 8.1	案内・受付、駐車場管理等（16号） 7.4
6位	財 務 処 理（10号） 5.1	事務用機器操作（5号） 5.6	取引文書作成（11号） 5.2
7位	機 械 設 計（2号） 4.7	ファイリング（8号） 3.8	物 の 製 造 4.9
8位	研 究 開 発（17号） 4.7	建築設備運転、点検、整備（15号） 2.8	販 売 3.8
9位	ソフトウェア開発（1号） 4.1	販 売 2.3	医 療 関 連 業 務 3.1
10位	取引文書作成（11号） 3.6	建 築 物 清 掃（14号） 1.9	研 究 開 発（17号） 2.8

(2) 技術・技能の習得方法

現在派遣先で就業している業務の技術・技能を習得した方法（主なもの3つまでの複数回答）をみると、「派遣先での就業・教育研修」が最も多く 51.5%、次いで「派遣関係以外の勤務先での就業・教育訓練」27.2%、「派遣元の教育研修」20.4%、「独学（通信教育を含む）」19.8%、「通学制の学校・専門学校」15.8%の順となっている（表 20）。

表 20 性、技術・技能の主な習得方法別派遣労働者の構成比

		習得した方法（複数回答 主なもの3つまで）								(単位：％)
性	派遣労働者総数	通学制の学校・専門学校	公的機関が実施する職業訓練	独学（通信教育を含む）	派遣元の教育研修	派遣先での就業・教育研修	派遣関係以外の勤務先での就業・教育訓練	その他	不 明	
総 数	100.0	15.8	5.1	19.8	20.4	51.5	27.2	10.0	8.8	
男	100.0	14.7	5.4	17.4	23.4	55.4	23.5	12.7	8.1	
女	100.0	16.4	4.9	21.3	18.6	49.2	29.3	8.4	9.2	

(3) 派遣元との雇用契約期間

派遣元との雇用契約の期間をみると、「期間の定めはない」26.1%、「3カ月以上6カ月未満」24.5%、「6カ月以上1年未満」22.5%の順で多くなっている。これを性別にみると、男は「期間の定めはない」が39.4%と最も多く、次いで「6カ月以上1年未満」22.7%、「3カ月以上6カ月未満」18.4%の順となっており、女は、「3カ月以上6カ月未満」が28.1%と最も多く、次いで「6カ月以上1年未満」22.4%、「期間の定めはない」18.3%の順となっている。

また、派遣の種類別にみると、登録型では「3カ月以上6カ月未満」が31.7%と最も多く、次いで「6カ月以上1年未満」21.9%、「1カ月以上3カ月未満」16.5%の順となっている。常用雇用型では「期間の定めはない」が43.2%と最も多く、次いで「6カ月以上1年未満」23.5%、「1年以上3年未満」14.6%の順となっている（表21）。

表21 派遣の種類、性、派遣元との雇用契約の期間別派遣労働者の構成比

(単位:%)

（単位：％）

派遣の種類、性	派遣労働者 総数	派遣元との雇用契約の期間							
		1カ月未満	1カ月以上 3カ月未満	3カ月以上 6カ月未満	6カ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上の 期間の定め がある	期間の定め はない	不 明
総 数	100.0	0.7	11.8	24.5	22.5	13.7	0.7	26.1	0.1
男	100.0	0.9	8.2	18.4	22.7	9.9	0.6	39.4	0.0
女	100.0	0.6	14.0	28.1	22.4	15.9	0.7	18.3	0.1
登 録 型	100.0	1.0	16.5	31.7	21.9	13.1	0.4	15.4	0.1
男	100.0	1.5	16.3	26.4	23.9	7.2	0.1	24.5	-
女	100.0	0.8	16.6	33.3	21.3	14.8	0.4	12.8	0.1
常用雇用型	100.0	0.3	4.2	12.8	23.5	14.6	1.2	43.2	0.1
男	100.0	0.5	3.2	13.5	22.0	11.6	0.8	48.3	0.0
女	100.0	0.1	5.7	11.8	25.9	19.3	1.7	35.4	0.1

(4) 同一業務の継続期間

派遣労働者の現在の派遣先における同一業務の継続期間をみると、「1年以上3年未満」32.1%、「6カ月未満」25.8%、「6カ月以上1年未満」21.7%、「3年以上」20.4%の順となっている。

これを性別にみると、男は「6カ月未満」30.1%、「1年以上3年未満」27.3%、「6カ月以上1年未満」23.3%、「3年以上」19.2%の順となっており、女は「1年以上3年未満」34.9%、「6カ月未満」23.2%、「3年以上」21.0%、「6カ月以上1年未満」20.8%の順となっている。

これを派遣の種類別にみると、登録型では「1年以上3年未満」32.9%、「6カ月未満」28.4%、「6カ月以上1年未満」23.1%、「3年以上」15.5%の順となっている。

常用雇用型では「1年以上3年未満」30.8%、「3年以上」28.1%、「6カ月未満」21.5%、「6カ月以上1年未満」19.5%の順となっている（表22）。

表22 派遣の種類、性、現在の派遣先における同一業務の継続期間別派遣労働者の構成比
(単位:%)

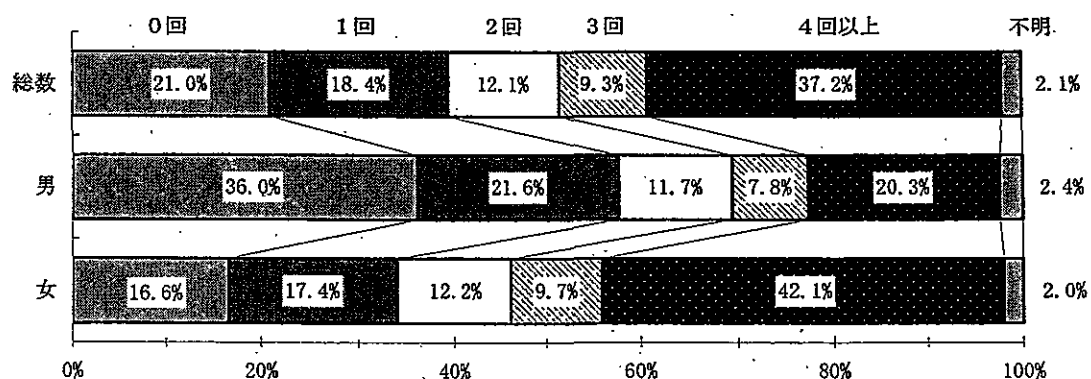
派遣の種類、性	派遣労働者総数	現在の派遣先における同一業務の継続期間				
		6カ月未満	6カ月以上1年未満	1年以上3年未満	3年以上	不明
総数	100.0	25.8	21.7	32.1	20.4	0.0
男	100.0	30.1	23.3	27.3	19.2	0.0
女	100.0	23.2	20.8	34.9	21.0	0.0
登録型	100.0	28.4	23.1	32.9	15.5	-
男	100.0	39.5	27.1	24.5	8.9	-
女	100.0	25.2	21.9	35.4	17.5	-
常用雇用型	100.0	21.5	19.5	30.8	28.1	0.1
男	100.0	24.4	21.1	29.0	25.4	0.0
女	100.0	17.2	17.0	33.6	32.1	0.1

(5) 「登録型」派遣の契約更新回数

「登録型」の派遣労働者についての現在の派遣先における同一業務で継続就業した契約の更新回数をみると、4回以上が最も多く37.2%、次いで0回21.0%、1回18.4%の順となっている。

これを性別にみると、男は0回36.0%、1回21.6%、4回以上20.3%の順となっており、女は4回以上42.1%、1回17.4%、0回16.6%の順となっている（図6）。

図6 性、現在の派遣先における同一業務で継続就業した契約の更新回数別「登録型」派遣労働者の構成比



4 労働条件

(1) 残業

現在の派遣先における残業の頻度をみると、男は「ほとんど毎日ある」45.8%、「2～3日に1回程度」20.3%、「まったくない」9.8%、「ほぼ1週間に1回程度」8.3%、「1カ月以上に1回程度又はほとんどない」7.0%となっており、ほとんど毎日又は2～3日に1回程度の派遣労働者が66.1%となっている。

女は「2～3日に1回程度」18.9%、「1カ月以上に1回程度又はほとんどない」17.8%、「まったくない」16.3%、「ほとんど毎日ある」14.9%、「ほぼ1週間に1回程度」13.8%の順となっている(表23)。

表23 性、残業の頻度別派遣労働者の構成比

(単位: %)

性	派遣労働者 総数	残業の頻度							
		ほとんど 毎日ある	2～3日に 1回程度	ほぼ1週間に 1回程度	ほぼ2週間に 1回程度	ほぼ1カ月に 1回程度	1カ月以上に 1回程度又は ほとんどない	まったく ない	不 明
総 数	100.0	26.4	19.4	11.7	7.7	6.9	13.8	13.9	0.2
男	100.0	45.8	20.3	8.3	5.3	3.2	7.0	9.8	0.3
女	100.0	14.9	18.9	13.8	9.2	9.0	17.8	16.3	0.1

(2) 年次有給休暇

現在、年次有給休暇を付与されている派遣労働者の割合は69.1%となっている。これを現在の派遣先での継続期間別にみると、「6カ月未満」は26.7%、「6カ月以上1年未満」は78.6%、「1年以上3年未満」は86.2%、「3年以上」は85.8%となっている。

次に、付与された年次有給休暇について過去1年間に取得した日数をみると、いずれの継続期間の派遣労働者も「10～14日」が最も多くなっている(表24)。

表24 現在の派遣先での継続期間、年次有給休暇付与の有無、過去1年間の取得日数別派遣労働者の構成比

(単位: %)

派遣先での継続期間	派遣労働者総数	年次有給休暇付与の有無									
		付与されている者	過去1年間の取得日数							付与されていない者	不 明
			0日	1～4日	5～9日	10～14日	15日以上	不 明			
総 数	100.0	69.1	(100.0)	(7.9)	(17.5)	(26.3)	(39.3)	(8.4)	(0.7)	30.9	0.0
6カ月未満	100.0	26.7	(100.0)	(23.0)	(23.5)	(22.2)	(26.5)	(3.9)	(0.9)	73.3	-
6カ月以上1年未満	100.0	78.6	(100.0)	(15.1)	(28.4)	(22.5)	(29.9)	(3.0)	(1.1)	21.4	0.0
1年以上3年未満	100.0	86.2	(100.0)	(3.1)	(13.6)	(30.7)	(46.9)	(5.1)	(0.5)	13.8	0.0
3 年 以 上	100.0	85.8	(100.0)	(2.3)	(10.8)	(24.7)	(41.3)	(20.4)	(0.4)	14.1	0.1

注：1) 総数には継続期間不明を含む。

2) () は年次有給休暇を付与されている者を100.0とした割合である。

(3) 賃金

現在の派遣就業中の賃金（時間給換算額、以下同じ。）をみると、「1,000円未満」19.2%、「1,000円～1,500円未満」52.9%、「1,500円～2,000円未満」21.2%、「2,000円以上」3.4%となっている。これを性別にみると、男は「1,000円未満」15.9%、「1,000円～1,500円未満」56.5%、「1,500円～2,000円未満」16.4%、「2,000円以上」7.4%となっており、女は「1,000円未満」21.2%、「1,000円～1,500円未満」50.7%、「1,500円～2,000円未満」24.1%、「2,000円以上」0.9%となっている（表25）。

主な派遣業務別に平均賃金をみると、「ソフトウェア開発（1号）」が1,711円と最も高く、次いで「機械設計（2号）」1,605円、「書籍等の制作・編集（19号）」1,533円、「通訳、翻訳、速記（6号）」1,516円、「研究開発（17号）」1,497円の順となっている。一方低い順にみると、「建築物清掃（14号）」が978円、次いで「介護」983円、「医療関連業務」1,033円、「販売」1,097円、「物の製造」1,100円の順となっている（表26）。

表25 性、賃金（時間給換算額）階級別派遣労働者の構成比及び平均賃金

(単位: %、円)																
性	派遣労働者総数	賃金(時間給換算額)階級の区分														平均賃金
		1000円未満	1000円～1500円未満		1500円～2000円未満		2000円以上					不明				
			1000円～1250円未満	1250円～1500円未満	1500円～1750円未満	1750円～2000円未満	2000円～2250円未満	2250円～2500円未満	2500円～2750円未満	2750円～3000円未満	3000円以上					
総数	100.0	19.2	52.9	29.3	23.6	21.2	17.8	3.4	3.4	1.6	0.4	0.5	0.1	0.8	3.3	1,281
男	100.0	15.9	56.5	37.4	19.1	16.4	11.9	4.5	7.4	3.3	0.8	1.2	0.2	1.9	3.8	1,321
女	100.0	21.2	50.7	24.5	26.2	24.1	21.3	2.7	0.9	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	3.0	1,257

注：平均賃金は不明を除いて集計している。

表26 派遣業務別平均賃金（時間給換算額）

単位:円

	派遣労働者総数	政令で定める26業務（複数回答）											
		ソフトウェア開発 (1号)	機械設計 (2号)	事務用機器操作 (5号)	通訳、翻訳、速記 (6号)	秘書 (7号)	ファイリング (8号)	調査 (9号)	財務処理 (10号)	取引文書作成 (11号)	建築物清掃 (14号)	建築設備運転、点検、整備 (15号)	
総数	1,281	1,711	1,605	1,304	1,516	1,448	1,361	1,459	1,263	1,431	978	1,110	

	政令で定める26業務（複数回答）					政令で定める26業務以外の業務（複数回答）						
	案内・受付、駐車場管理等 (16号)	研究開発 (17号)	書籍等の制作・編集 (19号)	OAインストラクション (23号)	テレマーケティングの営業 (24号)	営業 (24・25号を除く)	販売	一般事務	介護	医療関連業務	物の製造	その他
総数	1,243	1,497	1,533	1,493	1,347	1,456	1,097	1,318	983	1,033	1,100	1,167

注：1）金額記入欄1つに対して業務は複数回答となっている。

2）平均賃金は不明を除いて集計している。

3）付属統計表第2表で派遣労働者の構成比が0.6%以上、かつ賃金の記入のあるサンプル数が100件以上ある業務について掲載している。

5 紹介予定派遣

紹介予定派遣を知っている派遣労働者は35.4%となっている。これを性別にみると男の18.1%、女の45.7%が紹介予定派遣を知っている。

今後の利用希望をみると、「利用したい」47.9%、「わからない」38.7%、「利用したくない」13.1%となっている（表27）。

表27 性、紹介予定派遣の周知状況、今後の利用希望別派遣労働者の構成比

(単位:%)								
性	派遣労働者 総数	紹介予定派遣の周知状況						
		紹介予定派遣を 知っている者	今後の利用希望				紹介予定 派遣を 知らない者	
			利用したい	利用したく ない	わからない	不 明		
総 数	100.0	35.4 (100.0)	(47.9)	(13.1)	(38.7)	(0.2)	64.6	
男	100.0	18.1 (100.0)	(44.4)	(19.8)	(35.4)	(0.5)	81.9	
女	100.0	45.7 (100.0)	(48.8)	(11.6)	(39.5)	(0.1)	54.3	

注：（ ）は紹介予定派遣を知っている者を100.0とした割合である。

6 苦情

過去1年以内に苦情を申し出たことがある派遣労働者は22.9%となっている。

苦情の主な内容をみると、「賃金」が28.0%と最も多く、次いで「業務内容」21.9%、「就業日・就業時間・休憩時間・時間外労働・休暇」14.7%、「人間関係・いじめ」13.5%の順となっている（表28）。

表28 性、過去1年以内における苦情の申し出の有無、苦情の内容別派遣労働者の構成比

		(単位:%)													
性	派遣労働者総数	過去1年以内の苦情の申し出の有無													
		苦情を申し出たことがある者	苦情の内容												苦情を申し出たことがない者
			業務内容	指揮命令系統	派遣期間	賃金	就業日・就業時間・休憩時間・時間外労働・休暇	安全・衛生	個人情報の保護	人間関係・いじめ	セクシュアルハラスメント	妊娠・出産による不利益な取扱い	その他	不明	
総数	100.0	22.9 (100.0)	(21.9)	(8.8)	(3.7)	(28.0)	(14.7)	(2.6)	(0.7)	(13.5)	(1.7)	(0.3)	(4.0)	(-)	77.1
男	100.0	17.5 (100.0)	(16.9)	(6.9)	(5.0)	(34.4)	(18.5)	(4.4)	(-)	(11.2)	(-)	(-)	(2.7)	(-)	82.5
女	100.0	26.2 (100.0)	(23.9)	(9.6)	(3.1)	(25.4)	(13.2)	(1.9)	(1.0)	(14.4)	(2.4)	(0.5)	(4.5)	(-)	73.8

注：（－）は苦情を申し出たことがある者を100.0とした割合である。

7 要望

(1) 派遣元への要望

派遣元への要望のある派遣労働者の割合は66.4%となっている。このうち、要望の内容（3つまでの複数回答）をみると「賃金制度を改善してほしい」が61.6%と最も多く、次いで「継続した仕事を確保してほしい」33.5%、「福利厚生制度を充実してほしい」22.9%、「苦情・要望に迅速に対応してほしい」22.1%、「年次有給休暇を取りやすくしてほしい」19.4%、「教育訓練を充実してほしい」18.8%の順となっている（表29）。

表29 性、派遣元への要望の有無、要望の内容別派遣労働者の構成比

(単位:%)

性	派遣労働者総数	派遣元への要望の有無													要望がない者
		要望がある者	要望の内容（複数回答 3つまで）												
			継続した仕事を確保してほしい	賃金制度を改善してほしい	年次有給休暇を取りやすくしてほしい	労働・社会保険に加入してほしい	安全管理・健康管理を充実してほしい	福利厚生制度を充実してほしい	教育訓練を充実してほしい	苦情・要望に迅速に対応してほしい	派遣前の事業所訪問等を求めないよう派遣先に説明してほしい	その他	不明		
総数	100.0	66.4 (100.0)	(33.5)	(61.6)	(19.4)	(7.9)	(9.4)	(22.9)	(18.8)	(22.1)	(1.6)	(8.3)	(0.0)	33.6	
男	100.0	61.0 (100.0)	(35.7)	(60.2)	(27.7)	(14.1)	(10.4)	(17.8)	(16.8)	(18.4)	(1.2)	(8.6)	(0.0)	39.0	
女	100.0	69.5 (100.0)	(32.4)	(62.3)	(15.0)	(4.7)	(8.9)	(25.5)	(19.9)	(24.0)	(1.8)	(8.1)	(0.0)	30.5	

注：（ ）は派遣元への要望がある者を100.0とした割合である。

(2) 派遣先への要望

派遣先への要望のある派遣労働者の割合は、55.6%となっている。このうち、要望の内容（3つまでの複数回答）をみると「正社員として雇用してほしい」が33.0%と最も多く、次いで「指揮命令系統を明確にしてほしい」24.7%、「派遣契約期間を長くしてほしい」22.9%、「年次有給休暇を取りやすくしてほしい」20.6%、「派遣契約外業務を命じないよう管理してほしい」16.4%、「職場環境（安全・衛生等）を良くしてほしい」13.9%、「適切な労働時間管理をしてほしい」及び「苦情の申し立てに対して迅速に対応してほしい」13.6%、「派遣契約の中途解除を避ける努力をしてほしい」12.2%の順となっている（表30）。

表30 性、派遣先への要望の有無、要望の内容別派遣労働者の構成比

(単位:%)

性	派遣労働者総数	派遣先への要望の有無							
		要望がある者	要望の内容（複数回答 3つまで）						
			派遣契約外業務を命じないよう管理してほしい	指揮命令系統を明確にしてほしい	派遣契約期間を長くしてほしい	派遣契約の中途解除を避ける努力をしてほしい	適切な労働時間管理をしてほしい	年次有給休暇を取りやすくしてほしい	
総数	100.0	55.6	(100.0)	(16.4)	(24.7)	(22.9)	(12.2)	(13.6)	(20.6)
男	100.0	52.0	(100.0)	(11.8)	(22.6)	(23.8)	(11.4)	(18.2)	(25.3)
女	100.0	57.8	(100.0)	(18.8)	(25.7)	(22.3)	(12.6)	(11.1)	(18.0)

性	派遣先への要望の有無								
	要望の内容（複数回答 3つまで）								要望がない者
	職場でのいじめやセクハラの防止について責任を持って対応してほしい	苦情の申し立てに対して迅速に対応してほしい	個人情報の保護に配慮してほしい	職場環境（安全・衛生等）を良くしてほしい	派遣前の事業所訪問等を求めないでほしい	正社員として雇用してほしい	その他	不明	
総数	(7.9)	(13.6)	(5.5)	(13.9)	(1.1)	(33.0)	(10.9)	(0.0)	44.4
男	(4.8)	(10.6)	(3.6)	(14.8)	(0.9)	(38.1)	(8.8)	(-)	48.0
女	(9.6)	(15.2)	(6.5)	(13.4)	(1.2)	(30.4)	(12.1)	(0.0)	42.2

注：（ ）は派遣先への要望がある者を100.0とした割合である。

付属統計表

第1表 産業、派遣労働者の業務別事業所の構成比(2-1)

(単位：%)

産 業	派遣労働者が 就業している 事業所計	政令で定める26業務（複数回答）															
		ソフトウ エア開 発 (1号)	機械設 計 (2号)	放送機 器等操 作 (3号)	放送番 組等演 出 (4号)	事務用 機器操 作 (5号)	通訳、 翻訳、 速記 (6号)	秘書 (7号)	ファイ リング (8号)	調査 (9号)	財務処 理 (10号)	取引文 書作成 (11号)	デモン ストレ ーション (12号)	添乗 (13号)	建築物 清掃 (14号)	建築設備 運転、点 検、整備 (15号)	案内・受 付、駐車 場管理等 (16号)
総 数	100.0	4.6	3.9	0.3	0.1	25.6	2.3	2.9	14.3	1.0	8.5	4.9	0.3	0.1	2.8	1.4	9.3
鉱 業	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
建 設 業	100.0	1.5	13.1	-	-	45.2	11.5	4.0	39.9	0.1	6.1	3.1	-	0.0	-	0.1	8.3
製 造 業	100.0	5.7	9.6	0.3	-	25.7	3.8	2.5	9.7	1.0	4.7	4.6	0.4	-	1.2	1.0	3.0
消費関連製造業	100.0	2.2	0.7	-	-	18.6	4.2	0.5	8.1	0.3	3.0	2.9	0.0	-	1.9	0.8	3.1
素材関連製造業	100.0	2.5	2.9	-	-	21.1	2.4	2.2	10.2	0.7	4.6	4.3	0.4	-	1.2	0.9	2.7
機械関連製造業	100.0	11.8	23.6	0.8	-	36.0	5.0	4.4	10.3	1.8	6.1	6.4	0.7	-	0.6	1.1	3.2
電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	1.4	-	-	-	67.2	0.4	2.7	37.9	2.7	9.4	2.3	-	-	0.5	1.9	21.3
情報通信業	100.0	28.0	2.8	3.8	2.6	46.8	2.2	9.2	33.5	3.2	20.2	4.8	0.4	-	0.0	0.3	14.8
運 輸 業	100.0	1.1	0.0	-	-	8.5	0.2	1.3	4.0	0.0	16.1	6.1	-	0.0	1.5	-	0.8
卸 売 ・ 小 売 業	100.0	0.9	0.7	-	-	17.5	0.5	2.4	12.7	0.9	5.0	7.6	0.5	0.1	0.6	2.9	13.6
卸 売 業	100.0	1.4	1.3	-	-	29.3	0.9	4.4	21.4	1.5	8.9	14.0	0.9	0.2	0.5	4.9	12.3
小 売 業	100.0	0.4	-	-	-	3.7	0.0	0.0	2.4	0.1	0.3	0.0	0.0	-	0.6	0.5	15.2
金 融 ・ 保 険 業	100.0	7.1	-	-	-	43.2	0.6	4.7	29.0	1.2	23.6	6.2	0.0	0.1	0.4	0.5	14.5
不 動 産 業	100.0	0.3	-	-	-	50.6	1.6	2.0	25.4	1.0	19.3	7.3	-	-	-	3.2	37.9
飲食店、宿泊業	100.0	0.5	-	-	-	1.1	0.4	0.3	1.2	-	0.8	0.0	-	-	5.9	1.7	13.1
医 療 ， 福 祉	100.0	1.0	-	0.1	-	14.8	-	0.9	4.5	0.2	2.4	0.8	-	-	14.7	1.7	9.3
教育，学習支援業	100.0	3.4	0.2	-	0.1	40.3	1.8	3.8	20.3	1.3	11.9	2.3	0.5	0.2	10.4	4.8	17.1
複合サービス事業	100.0	2.4	0.4	-	-	16.7	-	-	7.1	-	15.4	2.4	0.3	-	-	0.5	5.6
サービス業(他に分類されないもの)	100.0	4.3	2.9	0.2	-	31.8	3.0	3.2	12.7	1.5	8.6	4.2	0.1	0.3	8.2	1.3	9.3
生活関連サービス業	100.0	0.4	0.6	-	-	10.8	0.2	0.9	5.1	0.2	3.0	1.1	0.3	0.7	7.1	0.1	8.8
事業関連等サービス業	100.0	7.1	4.5	0.4	-	46.6	5.0	4.9	18.0	2.5	12.6	6.4	0.0	-	8.9	2.1	9.6

第1表 産業、派遣労働者の業務別事業所の構成比(2-2)

		政令で定める26業務(複数回答)										政令で定める26業務以外の業務(複数回答)							(単位: %)
産	業	研究開発 (17号)	事業の実 施体制の 企画、立案 (18号)	書籍等 の制作・ 編集 (19号)	広告デ ザイン (20号)	インテリ アコー ディネー タ (21号)	アナウン サー (22号)	OAイン ストラク ション (23号)	テレ マーケ ティング の営業 (24号)	セールス エンジニア の営業、金融 商品の営業 (25号)	放送番組 等におけ る大道 具・小道 具 (26号)	営業 (24・ 25号を 除く)	販売	一般事 務	介護	医療関 連業務	物の製 造	その他	不 明
総	数	3.7	0.8	0.6	0.7	0.1	0.1	3.1	1.6	0.9	0.0	1.9	6.7	36.4	1.4	2.4	14.3	19.7	0.0
鉱	業	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
建	業	0.4	0.9	-	-	0.8	-	1.4	1.0	1.1	-	2.1	0.5	48.6	0.5	0.1	0.6	10.2	-
製	業	9.9	0.7	0.5	0.9	-	-	0.6	0.5	0.3	-	0.5	0.1	32.3	-	0.2	47.6	12.2	-
消費関連製造業		4.4	0.0	1.3	2.1	-	-	-	0.6	-	-	0.4	0.3	37.5	-	0.2	54.6	20.4	-
素材関連製造業		9.5	0.4	0.2	0.0	-	-	0.6	0.3	0.1	-	0.8	0.1	33.9	-	0.3	47.5	11.0	-
機械関連製造業		14.5	1.5	0.3	0.8	-	-	1.0	0.5	0.8	-	0.2	-	26.5	-	0.1	42.3	7.1	-
電気・ガス・熱供給・水道業		0.4	-	-	0.3	-	-	0.5	1.2	0.4	-	2.3	-	50.7	-	-	-	3.5	-
情報通信業		0.6	0.6	3.3	2.1	-	0.7	3.1	3.7	1.0	0.3	4.2	8.1	52.0	-	-	-	4.4	-
運輸業		2.3	0.2	-	-	-	-	0.0	0.3	-	-	0.5	-	46.0	-	2.3	1.3	50.4	-
卸売・小売業		0.5	0.7	0.3	0.5	0.1	0.3	9.1	0.8	0.7	-	4.2	28.4	27.1	0.1	0.4	4.5	17.8	-
卸売業		0.7	1.3	0.5	0.9	0.2	-	6.3	1.0	1.3	-	7.4	4.6	45.4	0.1	0.1	7.2	11.7	-
小売業		0.2	0.0	0.0	0.1	-	0.7	12.3	0.6	-	-	0.5	56.5	5.6	-	0.8	1.3	25.0	-
金融・保険業		-	0.2	-	-	-	-	0.1	8.6	6.5	-	1.6	0.9	54.3	-	0.0	-	8.0	0.0
不動産業		0.2	6.4	0.4	0.5	2.7	-	1.0	2.0	0.2	-	12.2	1.7	45.3	-	0.4	-	12.8	-
飲食店、宿泊業		-	0.1	-	0.5	-	0.1	-	0.2	-	-	0.6	0.6	41.0	-	-	-	45.7	-
医療、福祉		0.3	2.5	0.3	0.0	-	-	0.3	-	-	-	0.0	0.1	23.3	18.8	47.8	0.0	18.8	-
教育、学習支援業		1.3	0.8	1.7	0.9	0.2	-	5.4	0.2	0.3	-	1.2	0.4	40.8	-	0.9	-	27.1	-
複合サービス事業		-	-	1.0	0.3	-	-	0.7	0.3	2.1	-	1.5	5.2	68.2	0.4	0.6	0.8	9.6	-
サービス業(他に分類されないもの)		5.3	1.3	1.5	1.7	-	-	6.0	2.4	0.3	-	1.1	1.3	30.5	5.1	0.0	1.4	26.2	0.0
生活関連サービス業		-	0.2	-	-	-	-	12.0	2.1	0.5	-	0.4	3.1	21.4	11.6	-	1.4	44.8	0.1
事業関連等サービス業		9.1	2.1	2.5	2.9	-	-	1.7	2.6	0.1	-	1.6	-	36.9	0.4	0.0	1.3	13.0	-

第2表 性、現在行っている派遣業務別派遣労働者の構成比

(単位：％)

単位：767

性	派遣労働者総数	政令で定める26業務（複数回答）															
		ソフトウェア開発 (1号)	機械設計 (2号)	放送機器等 操作 (3号)	放送番組等 演出 (4号)	事務用機器 操作 (5号)	通訳、翻訳、 速記 (6号)	秘書 (7号)	ファイ リング (8号)	調査 (9号)	財務処理 (10号)	取引文書 作成 (11号)	デモン ス トレー シ ョ ン (12号)	添乗 (13号)	建築物清 掃 (14号)	建築設備 運転、点 検、整備 (15号)	案内・受 付、駐車 場管理等 (16号)
総 数	100.0	4.1	4.7	0.4	0.1	25.4	1.2	1.7	22.8	1.7	5.1	3.6	0.4	0.5	1.8	1.1	5.3
男	100.0	9.1	11.1	0.6	0.2	5.6	0.4	0.1	3.8	1.8	0.7	0.9	0.4	0.2	1.9	2.8	1.8
女	100.0	1.1	0.8	0.3	0.1	37.0	1.7	2.6	34.0	1.5	7.7	5.2	0.4	0.7	1.7	0.1	7.4
性	政令で定める26業務（複数回答）										政令で定める26業務以外の業務（複数回答）						
	研究開発 (17号)	事業の実 施体制の 企画、立 案 (18号)	書籍等の 制作・編 集 (19号)	広告デザ イン (20号)	インテリ ア コーディ ネータ (21号)	アナウン サー (22号)	OAイン ストラク ション (23号)	テレマー ケティン グの営業 (24号)	セールスエ ンジニアの 営業、金融 商品の営業 (25号)	放送番組 等におけ る大道 具・小道 具 (26号)	営業(24・ 25を除く)	販売	一般事務	介護	医療関連 業務	物の製造	その他
総 数	4.7	0.4	1.3	0.5	0.1	0.1	1.1	1.8	0.6	0.1	1.2	3.3	34.1	0.6	2.3	13.9	16.7
男	8.1	0.6	1.4	0.1	0.1	0.0	0.6	0.7	0.7	0.2	0.9	2.3	8.5	0.3	0.9	29.3	25.8
女	2.8	0.2	1.3	0.8	0.0	0.1	1.4	2.4	0.5	0.0	1.4	3.8	49.2	0.8	3.1	4.9	11.4

利用上の注意

- (1) 次の産業について集計に当たって用いた産業区分は、日本標準産業分類の中分類を次のとおりまとめたものである。

製造業

消費関連製造業	(F09、10、11、12、14、16、21、32)
素材関連製造業	(F13、15、17、18、19、20、22、23、24、25)
機械関連製造業	(F26、27、28、29、30、31)

卸売・小売業

卸売業	(J49、50、51、52、53、54)
小売業	(J55、56、57、58、59、60)

サービス業（他に分類されないもの）

生活関連サービス業 (Q82、83、84、86、87)

事業関連等サービス業 (Q80、81、85、88、89、90、91、92、93) (ただし、労働者派遣業を除く。)

- (2) 構成比は小数点以下第二位を四捨五入としているため、計は必ずしも 100.0 とはならない。
- (3) 統計表中「0.0」は、表章単位未満の数値を示す。
- (4) 統計表中「＊」は、標本事業所数が少ないため表章しないもの。
- (5) 統計表中「－」は、該当数字がないもの。
- (6) 統計表中「・」は、統計項目があり得ないもの。

